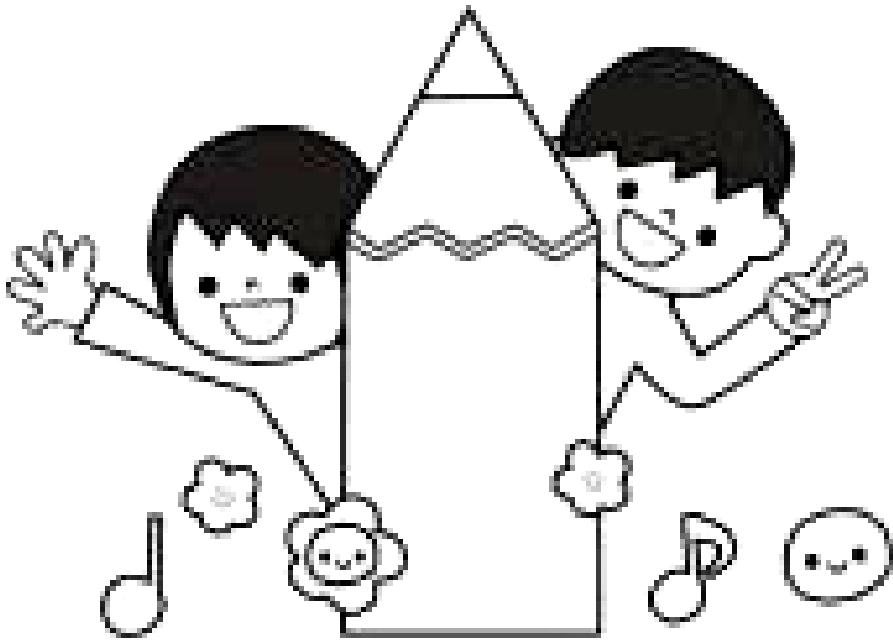


# 家庭学習の手引き



藤井寺市立道明寺小学校

# はじめに

本校では、子どもたちの「学び」を育て、その「学び」が「確かな学力」の確立につながるよう日々学習活動に取り組んでいます。

しかし、「確かな学力」を確立させるにあたり、大きな課題が浮かび上がってきました。それは、主体的な学びです。子どもたちからは「勉強が分かるようになりたいけれど、どう勉強してよいかわからない。」といった声が聞かれます。また、全国学力調査の児童アンケートでも、本校では家で宿題以外の勉強をしている児童の割合が全国平均に比べ、20～30%も低いという結果が出ました。それらのことから、子どもたちの「確かな学力」を確立させるために、主体的な学びを育てることが重要だと考えました。

そこで、家庭での学習習慣の定着をめざして、家庭生活・家庭教育を見直し、各家庭の事情に合わせた内容や方法を考える参考資料として、「家庭学習の手引き」を作成させていただきました。これをヒントに、子どもたちが自分に合った勉強法を見つけたり、お家での約束を家族で話し合いながら活用したりしていただければと思います。

## なぜ家庭学習が必要か？

ドイツの心理学者エビングハウスによると、人間は学習によって記憶したことを1時間後には56%忘れ、1日後には74%も忘れるようです。1ヶ月後には学習したことの21%しか覚えていないといえます。せっかく集中して授業を受けても、復習しなければ忘れていってしまいます。また、記憶は何度も何度も繰り返し復習することでやっと確かなものとなります。毎日お家で今日の授業の大切なポイントからより細かい内容へと、その日の学習内容を振り返ることで学力は定着していくのです。

そのため、児童の学力向上には家庭学習が欠かせないものとなります。

## 学習時間の目安

家庭での学習時間の目安

《学年×10分～15分》



1年生なら・・・10分～15分  
6年生なら・・・60分～90分  
※学校の宿題以外の学習時間

※ 学習時間をノートやプリントなどに書いて可視化すると意欲につながります。

# 学力向上のヒント

## 1. 基本的な生活習慣を身につけましょう

～規則正しい生活を身につける上で大切にしてほしいこと～

- ◎あいさつ      ◎早寝・早起き      ◎朝ごはん
- ◎朝の排便      ◎時間の見通しを持って行動すること

児童の学力向上のためには、安心して生活のできる家庭で、規則正しい生活を通して、継続して学習に取り組むことが大切です。

## 2. 分からないことは自分で調べるか先生に聞く

学習の中で分からないことや、間違えた問題があった時こそがチャンスです。そこに学力向上への近道が隠れられています。分からなかったことや間違えた問題を、自分で調べたり解き直してみたり、それでも分からない場合は保護者の方や先生に聞いてそのままにしないことが大切です。

# 学習環境を整えましょう

～家庭学習にふさわしい環境とは？～

- ◎決まった時間にする      ◎決まった場所でする
- ◎机の整理整頓をする      ◎テレビなどの音を消す

テレビゲームや携帯ゲームの時間が決まっておらず、1日に4時間以上テレビを見たりゲームをしたりする子どもたちもいます。毎日の生活を見直し、勉強をする場所や時間、テレビやゲームをする時間などを決めましょう。机の上をきれいに整理整頓し、勉強のさまたげになるもの（漫画、携帯電話など）は目につかないところに置いておくようにしましょう。

集中できない時は、休憩をして気分転換をすることも大切です。ただし、必ず時間を決めてから休憩しましょう。

**お得情報**

## **家庭学習に便利なプリント集**

大阪府教育委員会では、家庭学習習慣の定着のため、一人でも取り組めるよう、小学校1年生用～中学校3年生用まで各学年ごとにワーク・ブック（家庭学習用プリント）を開発し、Web上に配信しています。ワーク・ブックには基礎基本を身につけるとともに、今求められている「活用する力」をはぐくむ問題も含まれています。

是非、家庭学習にご利用ください。

**国語、算数プリントダウンロード**

<http://www.pref.osaka.jp/kyoisomu/index.htm>